

生活・生業の変遷からみる重要な文化的景観構成要素の抽出と管理・運営の方向性
- 別府市鉄輪・明礬温泉地区の重要文化的景観指定に関する研究 -

研究の背景・目的

別府市 鉄輪・明礬温泉地区には
豊富な温泉資源に関連した
生活・生業による湯けむり景観がある。

鉄輪・明礬温泉地区を重要文化的景観に指定する動き



2008年度の研究

- ・文化的景観を構成している要素の抽出
- ・原風景形成期間の抽出
- ・景観認知像の分類

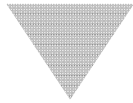
目的

一連の研究において
生活・生業の変遷をふまえた上で、今後保存すべき
特に重要な文化的景観構成要素を抽出し
今後の管理・運営の方向性を導出する

研究の方法

重要な文化的景観構成要素の抽出

・生活・生業による特徴把握



鉄輪・明礬地区における住民の意見抽出

・ワークショップの開催

管理運営の方向性の導出

保存すべき重要ゾーンの抽出

・原風景形成期から
空間利用の保たれているゾーンの把握

生活・生業による景観構成要素の分類

2008年度論文
生活・生業に関連した空間利用の変遷と
それに伴う景観の変容

・ヒアリング・文献調査など

対象地区の文化的景観の特性が築かれた期間を
“原風景形成期間”として抽出

鉄輪

1910 - 1949
原風景形成期一期

1950 - 1972
原風景形成期二期

1800

1900

1910 - 1972

2000

明礬

1885 - 1936

2008年度論文
重要文化的景観における景観構成要素の抽出と
その保存価値の分析に関する研究

- ・ 外来者、住民の要素評価
- ・ 歴史・文化的裏付け

文化的景観を構成する景観構成要素

鉄輪地区 66要素
明礬地区 30要素

要素群	名称	生活・生業との関係				原風景形成期との関係		管理・運営と住民との関係
		過去のある時期の下記への関係		発生から現在まで一貫した下記への関係		原風景形成期の存在の有無	原風景形成期から存在していた要素、原風景形成期以降のハード面の変化の有無	住民による管理・運営の有無
		生活	生業	生活	生業			
地獄	地獄 海地獄 白池地獄	×	○	×	○	○	×	○
温泉(共同)	温泉 地獄原温泉 洪の湯 上人の湯 筋の湯 谷の湯 熱の湯 むし湯	○	○	○	○	○	○	○
温泉(民間) 旅館・貸間	旅館・貸間 ひょうたん温泉 誠天閣 アサヒヤ アサヒヤ旅館 つるや 大黒屋 萬力屋 国東荘 双葉荘 さくら屋 しんきや や 神力屋 満寿屋 サカエ屋 陽光荘 辰巳屋 中野屋 富士屋 みなとや 築新 上富士屋 温泉閣 みどり屋	○	○	○	○	○	○	○
寺社	西福寺 湯之徳稲荷 温泉神社 温泉山永福寺	○	×	○	×	○	○	×
遺構	洪の湯の滝湯跡 洗濯場 熱の湯の湯元跡 むし湯跡	○	○	×	×	×	×	×

生活・生業との関連性

生活
・
生業

の中で使用されてきた要素

生活・生業のなかで使用されてきた要素

生業のなかで使用されてきた要素

要素群	名称	生活・生業との関係				原風景形成期との関係		管理・運営と住民との関係
		過去のある時期の 下記への関係		発生から現在まで一貫した 下記への関係		原風景形成期の 存在の有無	原風景形成期から 存在していた要素の、 原風景形成期以降の ハード面の変化の有無	住民による管理・運営の 有無
		生活	生業	生活	生業			
地獄	海地獄	×	○	×	○	●	×	●
	白池地獄	×	○	×	○	●	○	●
温泉(共同)	地獄原温泉	○	○	○	○	●	×	○
	筋の湯	○	○	○	○	●	×	○
	谷の湯	○	○	○	○	●	○	○
	熱の湯	○	○	○	○	●	×	×
	むし湯	○	○	○	○	●	×	○
温泉(民間)	ひょうたん温泉	○	○	○	○	●	×	●
旅館・貸間	誠天閣	×	○	×	○	●	● or ○	●
	アサヒヤ	×	○	×	○	●	○	●
	アサヒヤ旅館	×	○	×	○	●	○	●
	つるや	×	○	×	○	●	○	●
	大黒屋	×	○	×	○	●	○	●
	萬力屋	×	○	×	○	●	×	●
	国東荘	×	○	×	○	●	×	●
	双葉荘	×	○	×	○	●	×	●
	さくら屋	×	○	×	○	●	×	●
	しんきや	×	○	×	○	●	×	●
	みかさや	×	○	×	○	●	○	●
	神力屋	×	○	×	○	●	—	●
	満寿屋	×	○	×	○	●	—	●
	サカエ屋	×	○	×	○	●	×	●
	陽光荘	×	○	×	○	●	—	●
	辰巳屋	×	○	×	○	●	×	●
	中野屋	×	○	×	○	●	○	●
	富士屋	×	○	×	○	●	●	●
	みなとや	×	○	×	○	●	○	●
	築新	×	○	×	○	●	×	●
	上富士屋	×	○	×	○	●	×	●
	温泉閣	×	○	×	○	●	×	●
	みどり屋	×	○	×	○	●	●	●
寺社	西福寺	○	×	○	×	●	×	●
	湯之徳稲荷	○	×	○	×	●	○ or ×	○
	温泉神社	○	×	○	×	●	○ or ×	○
	温泉山永福寺	○	×	○	×	●	●	●
遺構	洪の湯の滝湯跡	○	○	×	×	●	●	×
	洗濯場	○	○	×	×	●	×	×
	熱の湯の湯元跡	○	○	×	×	●	—	×
	むし湯跡	○	○	×	×	●	×	×

区営の温泉

地域住民による
管理・運営

管理・運営方法と住民との関係



特に重要な文化的景観構成要素を特定
文化的景観の定義に基づき、
生活や生業との関係性を重視

3つの要件を設定し、これらを満たす要素を重要な文化的景観構成要素として抽出

- ① 地域独自の生活・生業と関係があり、
その機能が現在まで継続されている要素
- ② 地域独自の生活・生業とは関係がないが、
対象地域の形成や歴史的変遷を理解する上で不可欠な要素であり、
その機能が現在まで継続されている要素
- ③ 過去に①、②に該当したが、機能が変化し現在は該当しない要素



① 地域独自の生活・生業と関係があり、その機能が現在まで継続されている要素

要素群	名称	生活・生業との関係				原風 原風景形成 存在の有無	原風 との関係 重営の
		過去のある時期の 下記への関係		発生から現在まで一貫した 下記への関係			
		生活	生業	生活	生業		
地獄	海地獄 白池地獄 鬼石坊主地獄 鬼山地獄 かまど地獄 山地獄	 <p>地獄釜</p>				○	
旅館・貸間	大黒屋 双葉荘 しんきや サカエ屋 陽光荘 中野屋 みなとや						
寺社	温泉神社 温泉山永福寺	○	×	○	×	●	●
地獄釜(8カ所)	大黒屋 萬力屋 飲食店(よね田) 飲食店(湯沢家) 飲食店(大路) きらく しんきや 個人宅	×	○	×	○	×	×
湯けむり装置	湯けむり装置 (12カ所18個)	○	○	○	○	●	●
明礬温泉地区							
地獄	明礬地獄	×	○	×	○	○	
地獄釜	ともえ屋奥 岡本屋	×	○	×	○	×	×
湯けむり装置	みどり荘 岡本屋	×	○	×	○	×	○
湯の花小屋	湯の花小屋	×	○	×	○	○	○
その他	湯の花製造所の石製門	×	○	×	○	○or×	○



湯けむり装置



湯の花小屋

③ 過去に①、②に該当したが、機能が変化し現在は該当しない要素



熱の湯の湯元跡



洗濯場

遺構

要素群	名称	生活・生業との関係				原風景形成期との関係		管理・運営と住民との関係 住民による管理・運営の有無
		過去のある時期の下記への関係		発生から現在まで一貫した下記への関係		原風景形成期の存在の有無	原風景形成期から存在していた要素の、原風景形成期以降のハード面の変化の有無	
		生活	生業	生活	生業			
鉄輪温泉地区								
旅館・貸間	誠天閣	×	○	×	×	●	●or○	●
	満寿屋	×	○	×	×	●or○	—	●
	富士屋	×	○	×	○	●	●	●
その他	安楽屋	×	○	×	×	●	—	●
遺構	洪の湯の滝湯跡	○	○	×	×	●	●	×
	洗濯場	○	○	×	×	●	×	×
	熱の湯の湯元跡	○	○	×	×	●	—	×
	むし湯跡	○	○	×	×	●	×	×
地獄	金龍地獄	×	○	×	×	●	—	●
明礬温泉地区								
温泉(共同)	地蔵泉	○	○	×	×	○	×	×
遺構	地蔵泉の滝湯跡	○	○	×	×	○	○	×
	薬師湯の滝湯跡	○	○	×	×	○	○	●
旅館・貸間	すい荘	×	○	×	×	×	—	●

③ 過去に①、②に該当したが、機能が変化し現在は該当しない要素



熱の湯の湯元跡



洗濯場

鉄輪 : 47要素

明礬 : 18要素

ワークショップにより、
今後の管理・運営についての住民意見を抽出

鉄輪温泉地区

得られた住民意見を
管理・運営方法の変遷のタイプ別に考察

明礬温泉地区

要素群	名称	生活・生業との関係				原風景形成期との関係		管理・運営と住民との関係
		現在ある時期の 下記との関係	過去から現在まで一貫した 下記への関係	生活・生業 との関係	生活・生業 との関係	原風景形成期の 存在の有無	原風景形成期から 存在していた要素の、 原風景形成期以降の 存在の有無	住民による管理・運営の 有無
旅館・貸間	誠天閣 満寿屋 富士屋	×	○	×	×	● ●or○	●or○ -	● ● ●
その他	安楽屋	×	○	×	×	●	-	●
遺構	洪の湯の滝湯跡 洗濯場 熱の湯の湯元跡 むし湯跡	○	○	×	×	● ● ● ●	● × - ×	× × × ×
地獄	金龍地獄	×	○	×	×	●	-	●
温泉(共同)								
遺構	地藏泉の滝湯跡 薬師湯の滝湯跡	○	○	×	×	○ ○	○ ○	× ●
旅館・貸間	すい荘	×	○	×	×	×	-	●

過去から現在まで、個人により管理・運営されている要素

要素群	名称	管理・運営方法		
				抽出された意見
鉄輪温泉地区				
旅館・貸間		・旅館・貸間 ・地獄 ・湯の花小屋	・個人の管理 ・後継者不足の改善	現在の改善 (個人の管理)
地獄				(個人の管理)
湯けむり装置	湯けむり装置			個人
明礬温泉地区				
地獄	明礬地獄	個人	個人	・現状維持(個人の管理)
旅館・貸間		個人	個人	・現状維持(個人の管理)
湯けむり装置		個人	個人	・現状維持(個人の管理)
湯の花小屋		・1904(明治37)～1949(昭和24) は「湯の花組合」が存在し、組合員が所有・管理		・現状維持(個人の管理)
その他	湯の花製造所の石製門	個人	個人	・現状維持(個人の管理)

過去に地域住民で管理され、現状は個人により管理・運営されている要素

要素群	名称	管理・運営方法		
		過去		VSIにて抽出された意見
鉄輪温泉地区				
	・地獄釜		・個人の管理	
地獄釜		地域住民	個人	・現状維持(個人の管理) ・維持・管理の費用確保
明礬温泉地区				
その他	湯の花組合 事務所跡・倉庫	地域住民	個人	・現状維持(個人の管理)
地獄釜		地域住民	個人	・現状維持(個人の管理)

管理方法の持続を不安視する意見が存在。

→ 今後、他の主体による管理方法を考える必要性がある。

現状で地域住民により管理・運営されている要素

現状の管理方法が地域のなかで定着している。

- ・区営の温泉、指定管理者を有する温泉
- ・神社（各町内から選ばれる2名、計14人）

- ・地域住民の管理

要素群	名称	管理・運営方法		
		過去	現在	WSにて抽出された意見
鉄輪温泉地区				
温泉(共同)	市有区営温泉	-	地域住民	・現状維持(地域住民の管理) ・組合員不足の改善【地獄原温泉】
	市有市営温泉 【指定管理者有り】	・1935(昭和10)朝日市と別府市の 合併後、市営化	別府市役所 (指定管理者:鉄輪温泉共栄会)	-
寺社	温泉神社	地域住民	地域住民	・現状維持(地域住民の管理)
明礬温泉地区				
温泉(共同)	私有温泉	地域住民	地域住民	・現状維持(地域住民の管理)
遺構	地蔵泉の滝湯跡	・1935(昭和10)朝日市と別府市の 合併後、市営化	土地:別府市役所の所有 ・管理(掃除など)は地域住民	・現状維持(地域住民の管理)

過去から現在まで、市役所により管理・運営されている要素

現状の問題点を指摘する意見が聞かれた。

今後、管理方法を見直す必要性があり、
地域住民による管理への移行も解決策の一つとして挙げられる。

・市営温泉

・ルールづくりや有料化などが必要

要素群	名称	管理・運営方法		
		過去	現在	WSにて抽出された意見
鉄輪温泉地区				
温泉(共同)	市有市営温泉	・1935(昭和10)朝日市と別府市の合併後、市営化	別府市役所	・ルールづくりや有料化など、現状の改善
遺構		・1935(昭和10)朝日市と別府市の合併後、市営化	別府市役所	-
明礬温泉地区				
温泉(共同)	市有市営温泉	・1935(昭和10)朝日市と別府市の合併後、市営化	別府市役所	・現状維持(別府市役所の管理) ・ルールづくりなど現状の改善

整備・活用の方針

遺構や廃屋となった旅館・貸間などについて
他用途への利活用を検討する必要性がある。

要素群	名称	整備・活用方法
		WSにて抽出された意見
鉄輪温泉地区		
温泉(共同)		・ <u>周辺環境の整備(駐車場)</u>
遺構		・ <u>周辺環境の整備(ベンチ、植栽、案内板)</u> ・ <u>内部に入れる状態へ整備【洗濯場、滝湯跡】</u> ・ <u>他用途(足湯など)へ利活用(洗濯場)</u>
明礬温泉地区		
温泉(共同)	市有市営温泉	・ <u>周辺環境の整備(駐車場)</u>
その他	湯の花組合 事務所跡・倉庫	・整備(外観)
遺構		・ <u>周辺環境の整備(案内板)</u>

保存すべき重要ゾーンの抽出

2008年度論文
空間利用の変遷図

▽ + 古地図

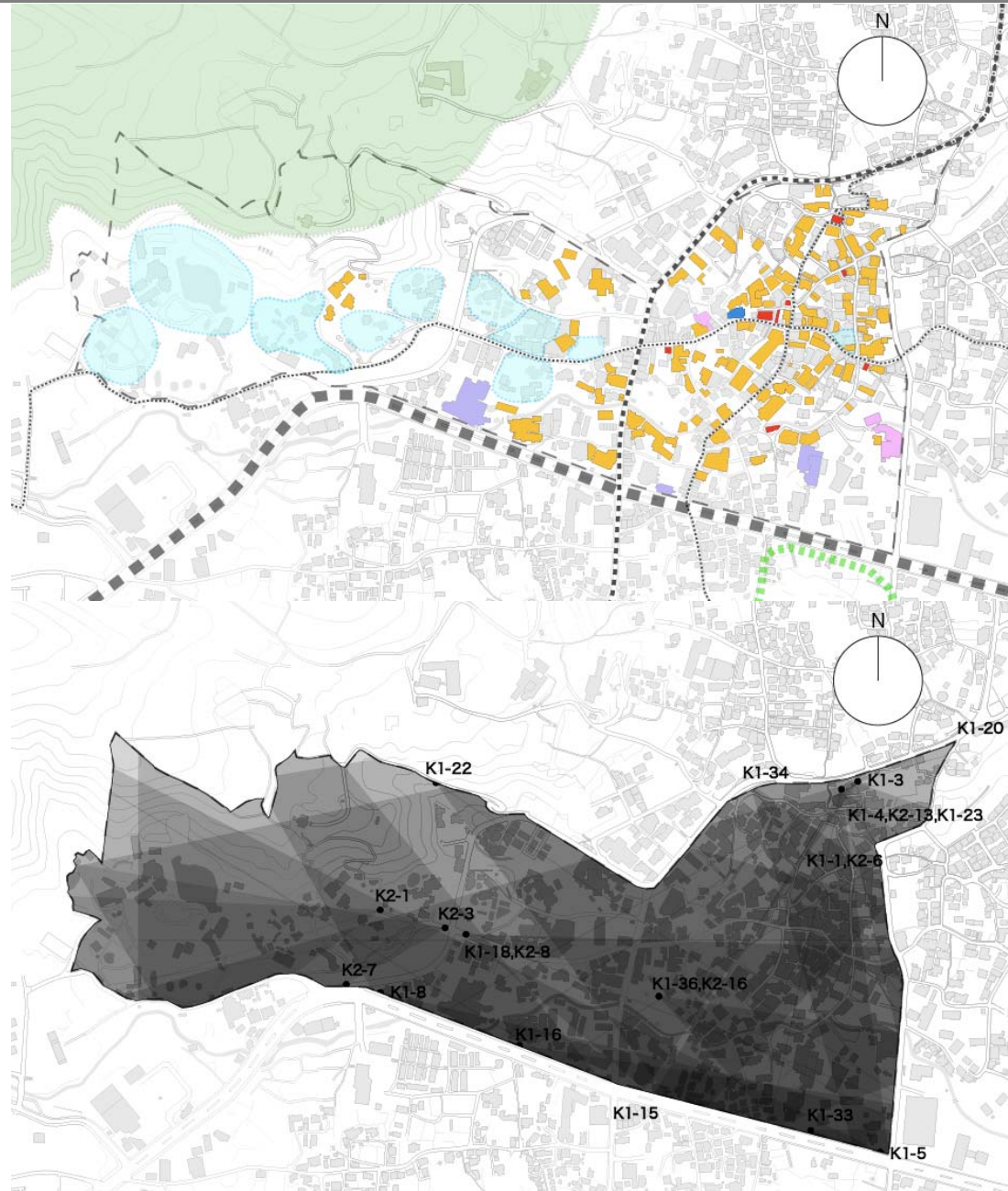
原風景形成期 - 現在
空間利用が保たれている部分を特定

+

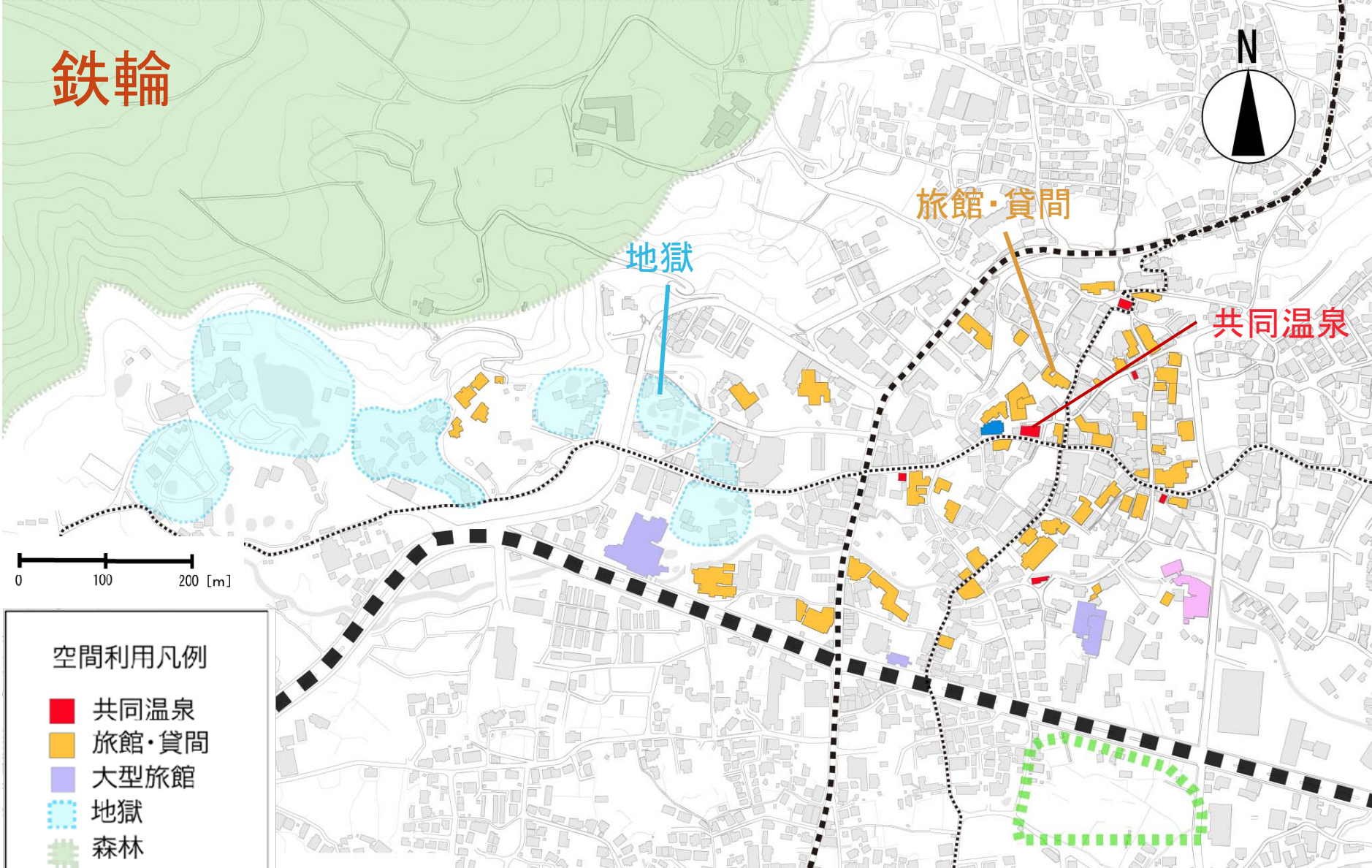
2008年度論文
可視頻度図
住民・外来者に好まれるとされた景観のうち、
視距離が1000m以上のシーンの視野範囲

▽

保存すべきゾーン
を特定



鉄輪



・道沿いに存在する共同温泉を中心に、旅館が分布

鉄輪



0 100 200 [m]

空間利用凡例

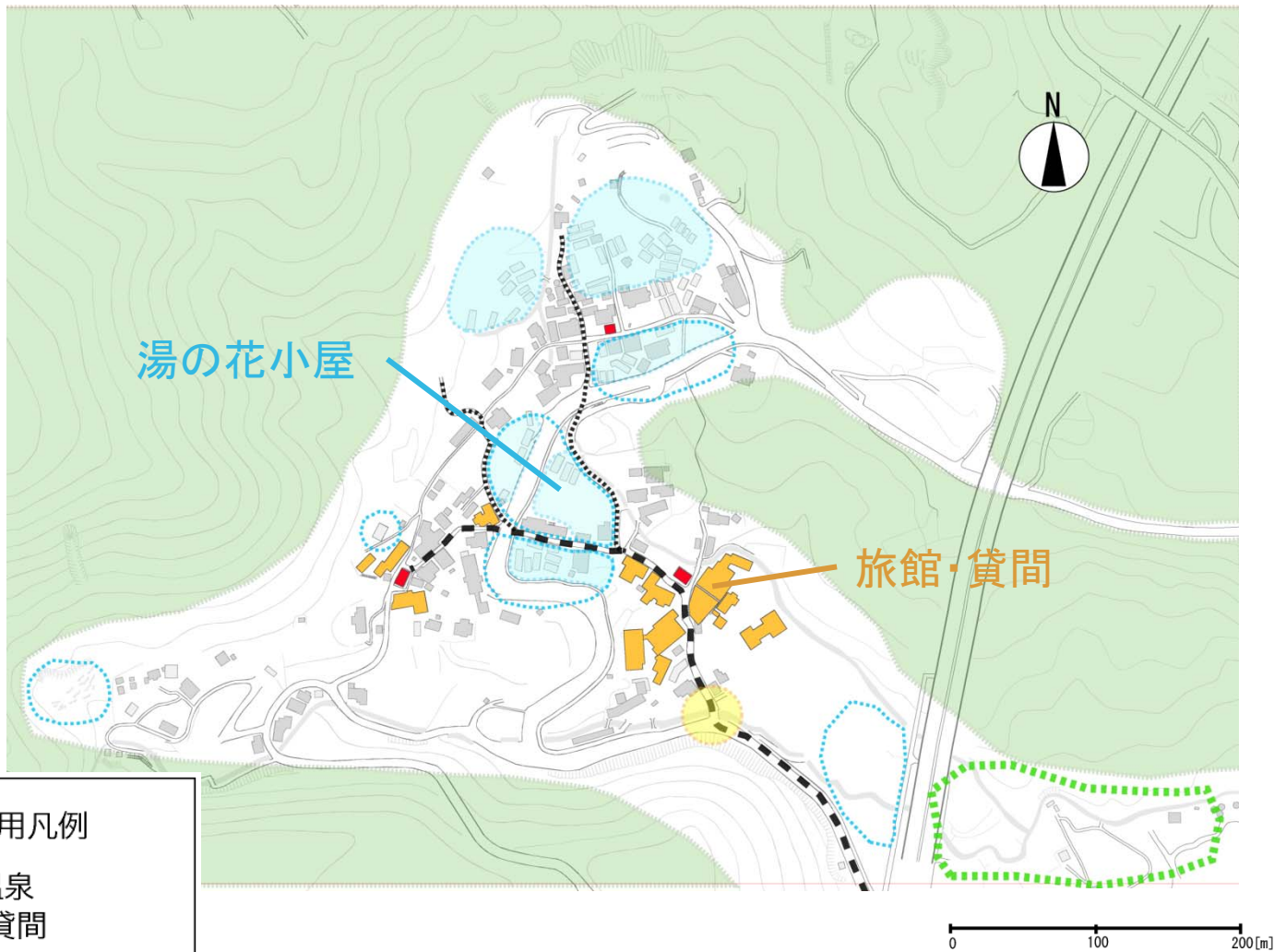
- 共同温泉
- 旅館・貸間
- 大型旅館
- 地獄
- 森林
- 寺社
- 道路
- 畑
- 地獄地帯

可視頻度凡例

- | | |
|------|------|
| ■ 1回 | ■ 2回 |
| ■ 3回 | ■ 4回 |
| ■ 5回 | ■ 6回 |
| ■ 7回 | ■ 8回 |
| ■ 9回 | |

・産部ほど再視頻度が高温泉を中心に、旅館が分布

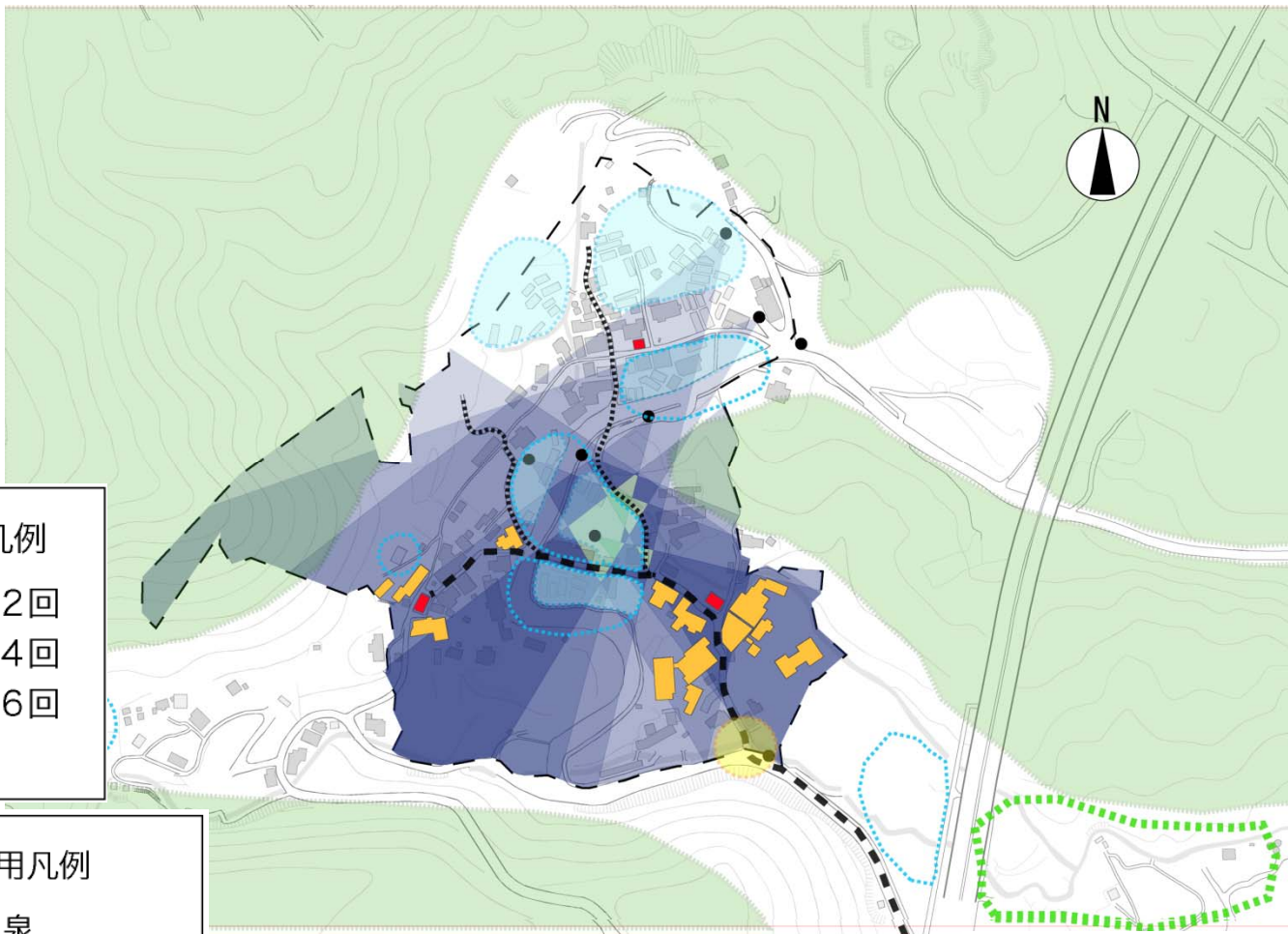
明礬



空間利用凡例

- 共同温泉
- 旅館・貸間
- 湯の花小屋
- 森林
- 明礬停留所前石柱
- 道路
- 畑
- 地獄地帯

明礬



可視頻度凡例

- | | |
|------|------|
| ■ 1回 | ■ 2回 |
| ■ 3回 | ■ 4回 |
| ■ 5回 | ■ 6回 |
| ■ 7回 | |

空間利用凡例

- 共同温泉
- 旅館・貸間
- 湯の花小屋
- 森林
- ★ 明礬停留所前石柱
- 道路
- 畑
- 地獄地帯

- ・商業色の強い部分と可視頻度の高い部分が一致。
- ・現在まで栄えてきたゾーンを中心に保存していくことが望まれる。

ヒアリング、文献により、景観構成要素の特性把握

→ 重要な文化的景観構成要素の抽出

鉄輪温泉地区 :47 明礬温泉地区 :18

生活や生業と関わりのある多くの要素によって複合的に構成されていることが明らかとなった。

ワークショップにより住民の意見抽出

→ 今後の管理・運営や整備活用についての有用な知見を得ることが出来た。

空間利用の変遷図、可視頻度図により、保存すべき重要なゾーンの把握

今後のゾーニングを定める上で、有用な知見を得ることが出来た。

生活のなかで使用されてきた要素

: 住民により商売以外の日常生活のなかで使用されてきた要素

生業のなかで使用されてきた要素

: 湯治客や観光客を含めた外来者により使用されてきた要素

文化的景観の定義

地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの

(文化財保護法第2条第1項第5号)

重要な文化的景観構成要素の抽出要件

- ① 地域独自の生活・生業と関係があり、その機能が現在まで継続されている要素
- ② 地域独自の生活・生業とは関係がないが、対象地域の形成や歴史的変遷を理解する上で不可欠な要素であり、その機能が現在まで継続されている要素
- ③ 過去に①、②に該当したが、機能が変化し現在は該当しない要素

ワークショップ概要

鉄輪	日程:2010年1月12日	参加者:鉄輪地区および地区周辺居住者18名
明礬	日程:2010年1月21日	参加者:明礬地区および地区周辺居住者11名

鉄輪温泉地区

全66要素中47要素抽出

景観群の解釈	要素群	名称	生活・生業との関係				原風景形成期との関係		管理・運営と住民との関係
			過去のある時期の 下記への関係		発生から現在まで一貫した 下記への関係		原風景形成期の 存在の有無	原風景形成期から 存在していた要素の、 原風景形成期以降の ハード面の变化の有無	住民による管理・運営の 有無
			生活	生業	生活	生業			
		(凡例) ・機能が変化し、現在は 使用されていない要素：(△) ・原風景期には存在していない 可能性のある要素：(▲)	(凡例) ・生活または生業のなかで使用されてきた要素：○ ・生活または生業と関係があるが使用されてきていない要素：△				(凡例) ・原風景形成期二期から存在する要素：● ・原風景形成期二期から存在する要素：○	(凡例) ・個人によって管理・運営 されてきた要素：● ・地域住民によって管理・運営 されてきた要素：○	
自然	地形	山	×	×	×	×	●	-	×
		山	×	×	×	×	●	-	×
		河川(平田川)	△	△	△	△	●	-	×
	建物	樹木	富士屋のウスギモクセイ	×	×	×	×	-	●
		永福寺の櫓	×	×	×	×	- (※1)	-	●
		大谷公園のクス	×	×	×	×	- (※1)	-	×
		みなとや裏のイチヨウ	×	×	×	×	- (※1)	-	●
		大黒屋のブーケンゾリア	×	×	×	×	- (※1)	-	●
	自然現象	地蔵	海地蔵	×	×	×	○	×	●
		白池地蔵	×	○	×	○	○	○	●
人工	建築物	温泉(共同)	地蔵湯温泉	○	○	○	○	●	×
		湯の湯	○	○	○	○	●	×	○(※3)
		上人の湯	○	○	○	○	●	×	○(※4)
		跡の湯	○	○	○	○	●	×	○(※3)
		谷の湯	○	○	○	○	●	×	○(※3)
		熱の湯	○	○	○	○	●	×	×
		むし湯	○	○	○	○	●	×	○(※5)
	温泉(民間)	ひょうたん温泉	○	○	○	○	●	×	●
	旅館・貸間	誠天閣(△)	×	○	×	×	●	○	●
		アサヒヤ	×	○	×	○	●	○	●
		アサヒヤ旅館	×	○	×	○	●	○	●
		つるや	×	○	×	○	●	○	●
		大黒屋	×	○	×	○	●	○	●
		萬力屋	×	○	×	○	●	×	●
		国東住	×	○	×	○	●	×	●
		双葉住	×	○	×	○	●	○	●
		さくら屋	×	○	×	○	●	×	●
		しんきや	×	○	×	○	●	×	●
		みかさや	×	○	×	○	●	○	●
		神力屋	×	○	×	(※6)	●	○	●
		湯舟屋(△)	×	○	×	×	●	○	●
		サカ工業	×	○	×	○	●	×	○(※6)
		陽光住	×	○	×	○	●	○	●
		原巳屋	×	○	×	○	●	×	●
		中野屋	×	○	×	○	●	○	●
		富士屋(△)	×	○	×	○(※8)	●	○	●
		みなとや	×	○	×	○	●	○	●
		張新	×	○	×	○	●	×	●
		上富士屋	×	○	×	○	●	×	○(※7)
		温泉閣	×	○	×	○	●	×	●
		みどり屋	×	○	×	○	●	○	●
	神社	諏福寺	○	×	○	×	●	×	●
		湯之徳稲荷	○	×	○	×	●	○	○
		温泉神社	○	×	○	×	●	○	○
		温泉山永福寺	○	×	○	×	●	○	○
	その他	安楽堂(△)	×	○	×	×	●	- (※6)	●
道	道路	石畳	○	○	○	○	●	○	×
設備	湯槽	湯の湯の湯湯跡(△)	○	○	×	×	●	○	×
		洗濯場(△)	○	○	×	×	●	×	○(※6)
		熱の湯の湯元跡(△)	○	○	×	×	●	- (※6)	×
		むし湯跡(△)	○	○	×	×	●	×	○(※6)
	碑	永福寺再興之碑	△	×	△	×	●	○	●
		大谷光福氏碑	△	×	△	×	●	○	●
		光福上人五十回忌祈念碑	△	×	△	×	●	-	○
		元湯跡石碑	△	△	△	△	×	-	×
	地蔵	虎石坊主地蔵	×	○	×	○	●	×	○(※2)
		虎山地蔵	×	○	×	○	●	×	○(※2)
		かまど地蔵	×	○	×	○	●	×	○(※2)
		山地蔵	×	○	×	○	●	×	○(※2)
		宝鏡地蔵(△)	×	○	×	×	●	-	○
	地蔵堂(3カ所)	大黒屋(▲)	×	○	×	○	×	×	○(※10)
		萬力屋(▲)	×	○	×	○	×	-	○
		よね田(▲)	×	○	×	○	×	×	○
		湯沢夜	○	○	○	○	○	○	○
		大稲(▲)	×	○	×	○	×	-	○
		さら(▲)	×	○	×	○	×	-	○
		しんきや	×	○	×	○	○	○	○
		個人宅	○	×	○	×	○	○	○
	湯けむり装置	湯けむり装置(12カ所19個)	○	○	○	○	●	- (※11)	●
	屋敷	別府石の石垣	○	○	○	○	●	○	- (※11)
	その他	地蔵・美研像	○(※12)	○(※12)	○(※12)	○(※12)	●(※11)	- (※11)	-
		いでゆ坂アーチ	○	○	○	○	×	-	-
		吉賀権禱器・内科前の石柱	×	○	×	○	●	●	●

明礬温泉地区 全30要素中18要素抽出

景観群の解釈		要素群	名称	生活・生業との関係				原風景形成期との関係		管理・運営と住民との関係
				過去のある時期の 下記への関係		発生から現在まで通した 下記への関係		原風景形成期の 存在の有無	原風景形成期から 存在していた要素の、 原風景形成期以降の ハード面の変化の有無	住民による管理・運営の有無
				生活	生業	生活	生業			
		(凡例) ・機能が変化し、現在は 使用されていない要素:(△) ・原風景期には存在していない 可能性のある要素:(▲)		(凡例) ・生活または生業のなかで使用されてきた要素:○ ・生活または生業と関係があるが使用はされてきていない要素:△				(凡例) ・個人によって管理・運営 されてきた要素:● ・複数住民によって管理・運営 されてきた要素:○		
自然	地形	山	山	x	x	x	x	○	-	x
		河川	河川(平田川、とび川)	△	△	○	△	○	-	x
	自然現象	地獄	明礬地獄	x	○	x	○	○(※1)	x(※1)	●
人工	建造物	温泉(共同)	神井泉	○	○	○	x	○	x	○
			地蔵泉(△)	○	○	x	x	○	x	x
			鶴寿泉	○	○	○	○	○	x	x
	旅館・貸間	岡本屋	x	○	x	○	○	x(※2)	●	
		えびす屋	x	○	x	○	○	x	●	
		豊前屋	x	○	x	○	○	x	●	
		山田屋	x	○	x	○	○	x	●	
		湯元屋	x	○	x	○	○	x	●	
		大和屋	x	○	x	x	○	x	●	
	すい荘(△)	x	○	x	x	x	-	●		
橋	明礬大橋	○	○	○	○	x	-	x		
その他	公民館	○(※3)	x	○(※3)	x	○(※3)	○(※3)	○		
	湯の花組合事務所跡・倉庫	x	○	x	○	○	- (※4)	●(※5)		
設備	遺構	地蔵泉の滝湯跡(△)	○	○	x	x	○	○(※6)	x	
		薬師湯の滝湯跡(△)	○	○	x	x	○	○(※7)	●	
	碑	瀧蒸浴場施設記念碑	△	△	x	x	○	○	x	
		湯の花組合創立記念碑	x	△	x	x	○	○	●(※5)	
	地獄釜	ともえ屋奥(▲)	x	○	x	○	x	-	○	
		岡本屋(▲)	x	○	x	○	x	-	●	
	湯けむり装置	みどり荘(▲)	x	○	x	○	x	-	●	
		岡本屋	x	○	x	○	○	x	●	
	湯の花小屋	湯の花小屋	x	○	x	○	○	- (※8)	●	
	障壁	別府石の石垣	○	○	○	○	○	- (※8)	-	
	その他	湯の花製造所の石製門	x	○	x	○	○or x	○or x	○	
		地蔵・薬師像	○(※9)	○(※9)	○(※9)	○(※9)	○(※9)	x(※9)	-	
板張り・鏝張り		○	x	○	x	○	- (※8)	-		
明礬停留所石柱		○	○	○	○	○	- (※4)	●		

WS集計

今後の管理・運営に関する意見
今後の用途・機能に関する意見
過去の事実
現状の事実 - 上記以外の事柄

言及された要素群	名称	言及内容まとめ	言及内容	班	
鉄輪地区全体について			他地区との区別化、差別化のPRをし、鉄輪地区の情報発信をしたらどうか。	B	
温泉		・周辺環境の整備(駐車場)	利用者のため、駐車場を整備した方が良い。	B	
			現状の管理・運営で良い。	C	
	市有市営温泉	熱の湯	・ルールづくりや有料化など、現状の改善	市営で無料だが、マナーが悪く汚いため有料にした方が良い。	A,B
				集会所と温泉が併設されている。	C
	市有区営温泉	谷の湯 浜の湯	・現状維持(区営)	市営でなく、区営にしたらどうか。	B
				他所から来た人も満足できるような温泉にしなければならない。	B
				組合で運営している所は現在の管理方法が続いていくだろう。	A
				温泉管理組合が複数存在し、源泉ごとにあると思われる。	A
				温泉のボーリングの会社が複数あり、源泉を把握しているのではないか。	A
				メンテナンスは組合で行っている。	A,C
市営温泉 (指定管理者有り)	地獄原温泉	・組合員不足の改善	組合員以外の利用者からお金もらっている。	C	
			集会所と温泉が併設されている。	C	
			以前は市営温泉であったが、利用者のマナーが悪かった(駐車の問題など)。	B	
私有私営温泉	ひょうたん温泉	・現状維持(個人の管理)	観光客と住民が共に利用するため、何らかのルールづくりが必要であった。	B	
			コインロッカーを設置し、そこにお金を入れるシステムにしている。	B	
	森し湯		組合員が少ない状態。	B	
	ひょうたん温泉		駐車の問題がある。	B	
	ひょうたん温泉		障害者用の駐車スペースはあるが、一般の駐車スペースはない。	B	
	ひょうたん温泉		個人で管理をしているため口出し出来ない。	A	
貸間・旅館		・後継者不足の改善 ・現状維持(個人の管理)	鉄輪は温泉の量が豊富なので、買い手が現れる。	A	
			温泉管理組合が源泉ごとに存在し、その源泉から契約している各旅館などに湯が通っている。	A	
			源泉の数は限られている。	A	
			人間関係のつながりから、源泉の湯をもらう。	A	
			掘削会社である「大田ボーリング」が源泉を把握していたのではないか。	A	
			後継者不足であり、後継者がいなくなると貸間・旅館も無くなる恐れがある。	A	
			貸間であるのは、大黒屋・双葉荘・中野屋・陽光荘。	A	
			湯治客が減っており、デイサービスや介護サービスが影響していると考えられる。	B	
			九州横断道路ができたころの昭和30年代が当時客が最も多かったが、現在の宿泊客は当時の3分の2に減少している。	B	
			週末だけの利用客が多い。	B	
湯治宿以外の旅館・貸間も地獄釜は所有している。	B				
			現状のように個人の管理・運営で良い。	C	
			現在は経営していない。	C	
			地獄釜を所有していない。	C	
寺社	温泉神社	・現状維持(地域住民の管理)	寺社では、西福寺や天満神社も重要である。	C	
			現状のシステムが維持されていくのではないか。	B	
			7町内で2人ずつ総代を決め管理している。	B,C	
	温泉山永福寺		今後の管理も現状のままで良い。	C	
			一遍上人と関わりがある。	C	
遺構		・周辺環境の整備 (ベンチ、植栽、案内板)	周辺に緑が欲しい。	B	
			ベンチを置くなど、くつろげる場所にしたい。	B	
			過去の機能についての案内板や過去の写真を表示したらどうか。	A,B	
	洗の湯の滝湯跡 洗濯場	・周辺環境の整備(内部の解放) ・他用途への利活用(足湯など)	洗濯場以外の要素は活用が難しい。	C	
			現状でま人が入りづらい状態。	B	
			温泉が無くなっている。	A	
			現状のままでは水を入れると腐るが、石が残っているので足湯などに活用したらどうか。	A,C	
			かつて牛を洗っていた。	B	
			困ってしまうのは良くない。	C	